

報道関係各位

全国で地域活性化や地方誘客を目的とするサイクルツーリズム事業

ツール・ド・ニッポンの新しいコンセプトを発表しました。

一般社団法人ルーツ・スポーツ・ジャパン（東京都新宿区、代表理事：中島祥元）は、全国で地域活性化や地方誘客を目的とするサイクルツーリズム事業「ツール・ド・ニッポン」を主催しています。この度同事業の新しいコンセプトを発表しました。ロゴやメインビジュアルも一新し、本コンセプトを元に引き続き全国各地でサイクルツーリズム事業を展開してまいります。

▼新しいコンセプト

たのしいがゴール。

つらいこと、やらなきゃいけないこと、
イロイロあるのが人生ですが、
風の中を走るきもちよさ、
日々の成果を出せたよろこび、
仲間と食べる地元のおいしさ、
匂いのする大自然の美しさ……
この旅の行き先は、みーんなおんなじ
「たのしい！」でなきゃと思うのです。
観て、食べて、走って、笑って、帰る。
まちを、まるごとたのしむのは、たのしいね。
カラダをうごかせば、ココロもうごく。
ツール・ド・ニッポンの思いです。

たのしいがゴール。
ツール・ド・ニッポン



▼私たちの思い

「ツール・ド・ニッポン」は 2012 年のスタート以来、多くのサイクリスト、開催地の皆様に支えられてきました。2018 年シーズンは全国 18 地域で 26 のサイクリングイベントを開催し、のべ約 18,000 人の方にご参加をいただきました。また近年はイベント事業にとどまらず、サイクリングに特化したスマートフォンアプリ（ツール・ド）の開発、サイクリングガイド（TDN エスコートライダー）の養成、外国人を対象にしたインバウンドサイクリングツアーの造成等、「サイクリストと地域をつなぐ」様々な事業を展開しています。

そしてシリーズ 8 年目となる 2019 年の開幕を迎え、ツール・ド・ニッポンのコンセプトを「たのしいがゴール。」に一新いたしました。

サイクリストの皆さんが日本各地にサイクリングに出かけるのは、結局のところそれが「たのしい」からであると考えます。レースで順位を上げることが目標にして練習に励むのも、グルメライドに参加して地域のおいしいものを味わうのも、週末にふらっと気ままなサイクリングに出かけるのも、それはきっとその行動が「たのしい」から。ツール・ド・ニッポンは活動を通して「サイクリング」と「ニッポン」の楽しさを提供していきたいと考えています。

また一方で、サイクリストが訪れる地域の人たちにも「たのしい」と感じてもらいたいと考えています。「サイクリストが、このまちに来てくれてよかったな、たのしいな～」と感じてくれる地域が増えることを望んでいます。

ツール・ド・ニッポンは、関わるすべての人たちに「たのしい」と感じてもらえる存在でありたい。サイクリングを通してニッポンをたのしくしていきたい。新しいコンセプト「たのしいがゴール。」にはそんな思いが込められています。



平成31年4月2日
一般社団法人ルーツ・スポーツ・ジャパン

▼新しいロゴ



TND ツール・ド・ニッポン

◆本件についての問い合わせ先

一般社団法人ルーツ・スポーツ・ジャパン 担当：西川

Mail: info@wizspo.jp TEL: 03-3354-3900

住所：〒160-0011 東京都新宿区若葉 1-4 四谷弘研ビル 1F

法人サイト：<http://roots-sports.jp/>

事業（ツール・ド・ニッポン）サイト：<https://www.tour-de-nippon.jp/>